

令和7年度（2025年度）『しらき大人の学び舎』前期開催計画（講座内容・開催日時は変更になる場合があります）

回	日 時	編 概 容	内 容 紹 介
1	6月27日（金） 午前10時～11時半	開講式 知識教養編： 広島城の歴史 ～ 築城から被爆まで ～	講師：広島城学芸員 本田 美和子 さん 最近、広島城三の丸で商業施設がオープンして新たな賑わいの場となり、今年没後400年となる輝元の銅像が二の丸の南にお目見えしています。なにかと話題になっている広島城ですが、毛利元就の孫である輝元が天正17年(1589)に築城を開始し、難工事の末に慶長4年(1599)に落成したとされています。その後、福島氏を経て浅野氏が12代にわたって城主を務めました。江戸時代が終わると、長く政治経済の中心地であった城は全域が陸軍用地となり、大きくその姿を変えました。大天守は往年の姿をとどめていましたが、原爆投下によって倒壊、昭和33年(1958)に現在の天守閣が復興のシンボルとして再建されています。本講座ではこうした広島城の歴史を紹介します。
2	7月25日（金） 午前10時～11時半	防犯教室編： 特殊詐欺防止についての基礎知識 ～ 進化する詐欺手口への心構え ～	講師：中国財務局 理財部金融監督第三課 専門調査員 伊勢 佳恵 さん 警察庁HPによると、オレオレ詐欺、預貯金詐欺、架空料金請求詐欺、還付金詐欺、融資保証金詐欺、金融商品詐欺、ギャンブル詐欺、交際あっせん詐欺、その他の特殊詐欺、キャッシュカード詐欺盗（窃盗）の10種類に分類されるそうです。最近では時代を反映してかメール・SNSによる手口が増えており、より巧妙になっています。また全国の令和6年特殊詐欺発生状況は 認知件数20,987件（前年同期比+1,949件、増減率+10.2%）、被害額721.5億円（前年同期比+269.0億円、増減率+59.4%）と増加しており、特に被害額の大きさには驚かされます。今回は広島県警とともコラボして被害防止に取り組んでいます中国財務局からお招きしての防犯教室を開催します。
3	8月23日（土） 午前10時～11時半	郷土編・地域名人に聴く： 笑っていきいき元気が湧いてくる！ ラフターヨガ ～ ラフターヨガの発祥の地、 インドで感じたこと ～	講師：Laughter Yoga International認定 ラフターヨガティーチャー 井口 絵里 さん 講師は高南地区で子育てをされながら、ラフターヨガ講師として「笑うこと」の魅力を発信され、公民館活動グループ「笑いヨガクラブしらき」の活動をしておられます。インドの内科医が考案したラフターヨガは「笑いの体操」と「ヨガの呼吸法」を組み合わせた、どなたでもできる健康体操です。声を出して笑うことで新鮮な酸素を自然に体内に取り入れることができ、心も身体もスッパリ元気が湧いてきます。日本のみならず海外の学校や会社、福祉施設、精神科でも実践されています。今回は「笑い」の効果を学び、一緒にラフターヨガを体験するとともに、昨年研修で訪れたというラフターヨガ発祥の地、インドでの体験もご紹介いただきます。
4	9月26日（金） 午前10時～11時半	平和学習編： 広島市の平和への取組 ～ 市の主要な平和関連施策の概要 ～	講師：広島市市民局国際平和推進部平和推進課 課長補佐 長谷部 義治 さん 今年で被爆80年の節目を迎えることから様々な記念事業が実施されます。市内には今でこそ平和公園など多くの施設がありますが、原爆により壊滅したヒロシマの復興を促進するため「広島平和記念都市建設法」が昭和24年(1949)交付施行されたことがその始まりで、またこの新たな特別法を制定するため広島に関わりがある人が知恵を出し合い憲法95条に基づく「特別法の住民投票」と憲法の前文を活用しました。本講座では、市の主要な平和関連施策及び被爆80周年の取組について紹介します。
5	10月25日（土） 午前10時～11時半	地域活性編： 歌で地域を元気に！ ～ 地元出身の姉妹デュオとボンボン隊 による歌とふれあいの集い ～	講師：姉妹デュオ 秀樹と吾一 さん 志屋地区のご当地ゆるキャラ「しーやん」とともに自然豊かな郷土の魅力を更に発信しようと地区出身の姉妹デュオ「秀樹と吾一」さんに曲作りの依頼があり、盆の帰省客でにぎわう昨年の夏まつりで「志屋のサルじゃけえ」の初披露がありました。今回は地元をこよなく愛するこのお二人をお招きし、歌に込められた「地元への想い」を語りながら数々の楽しいオリジナルソングを披露してもらいます。ボンボン隊の元気なダンスとともに笑顔あふれる楽しいひと時を一緒に過ごす、懐かしさと新しさがつまった白木地域ならではのミニコンサートです。家族での参加も大歓迎します。

ひとりでの参加は…と迷われている方は、お誘いあってご応募ください。 公民館で新しい「まなび」と「であい」が待っています。

定員 30名

白木公民館 Tel & Fax : 8 2 8 - 0 7 5 3

